

所 属	県土整備部 道路維持課		
担当(係)名	維持管理担当	内線	3736

<社会資本の維持管理の強化>

ME・MSを活用した効率的な維持管理の充実

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
2,000	国庫 1,100	需要費 1,340
(前年度 2,000)	一財 900	(講習会開催費、テキスト作成費等)

2 背景・現状

本県が抱える膨大な道路施設は着実に高齢化しており、予防保全的な維持管理をするにはきめ細やかな点検と適切な修繕が必要である。

このため、県民の皆様ボランティアで道路施設を点検・通報していただく「社会基盤メンテナンスサポーター（MS）」の委嘱を進めるとともに、岐阜大学、県内建設関係業界と連携して、維持管理に必要な高度な技術力を有する人材「社会基盤メンテナンスエキスパート（ME）」を養成している。

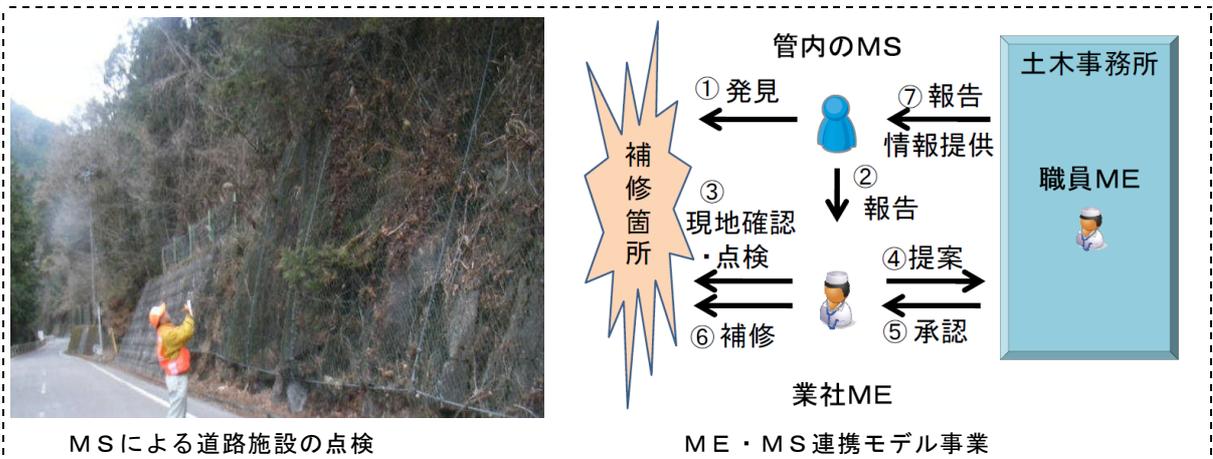
また、MSからの通報に迅速かつ適切に対応する仕組みとして、MSからの通報を建設業に従事するMEが受け、現場確認、対策工の提案、修繕までを一連の業務として行う「ME・MS連携モデル事業」を試行している。

3 事業目的

MSにより道路施設の損傷箇所を早期に発見していただき、MEの高度な技術力を活用した道路施設の適切かつ効果的な修繕を展開し、効率的な維持管理を実現する。

4 事業概要

- ①多くの道路施設の損傷情報を早期に収集するため、引き続き「MS」の拡大を図る。
(平成22年度末で426人委嘱。平成25年度までに500人の委嘱を目標。)
- ②「MS制度」を充実させるために、優良な通報事例を提供する。
- ③「ME・MS連携モデル事業」については、試行箇所の拡大を図るとともに、MEによる高齢化施設の点検を導入して、重点的な監視が必要な箇所をMSに情報提供する。



(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) (1)道路総務費
(明細書事業名) ○道路諸費
道路諸費